

所沢を語る

(第8回)

所沢には先人達が残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所沢の発展に活躍した人の功績の話題、そして語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を以下により語ります。

語る日時；1月15日(土) 14:00～

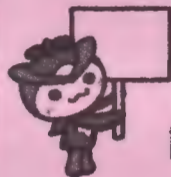
場所；生涯学習推進センター

所沢市並木6-4-1 (航空公園駅前バス1番乗場乗車、秩父学園入口下車)

今回語る話題



第一話 所沢を貫く奈良時代の国道「東山道武蔵路」



「むかし、所沢町内を南北に幅12mの大きな道が貫いていました。近年続々とその道の遺構が見つかっています。その頃の所沢を写真、地図、イラストで語ります。」

語る人；増山 茂美 時間；14:05～14:40

第二話 民話「福猫塚」



「ある日、『婦多加美』と言う料理屋さんに一匹の猫が転がり込んで来ました。その猫を飼うと不思議なことに、お店は大繁盛。猫は招き猫かな？」

左手は人を招く、右手はお金を招く猫の話を語ります。
語る人；佐藤美津子、 時間；14:45～15:20

第三話 湖底に沈んだ村



「所沢市にある人造湖(狭山湖)はなぜ、どのようにして造られたのでしょうか？ その理由(わけ)と、その湖底に沈んだ「勝楽寺村」について語ります。」

語る人；山内 規義、 時間；15:25～16:00

コロナ感染は縮小しましたが、今後のコロナ対応・対策の為、消毒・マスク着用、先着30名とさせていただきます。ご理解下さい。参加費；無料

主催；生涯学習をすすめる所沢市民会議

実施；「所沢を語る」実行委員会

問い合わせ；所沢市生涯学習推進センター内 (04-2991-0303)